











SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項

| |
|-----------|
| 企業・団体等の名称 |
| 川西建設株式会社 |

| 分野 | 番号 | 取組の参考例 | 主なSDGs関連ゴール | 自ら率先して取り組む具体的な内容 (国、県、市町村の登録制度や認定制度がありましたら御記載ください。) |
|------------|----|---|---|---|
| ① 人権・労働 | 1 | 【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別・ハラスメントがないことを確認している。 |  | <p>【人材育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心安全な住まい造りの為、技術者勉強会を開催し、より高い建築技術の習得を目指しています。 ・具体的に勉強会に関しては、月1の開催を目標としています。(2019年度は11回、2020年度はコロナの関係もあり4回) |
| | 2 | 【労働時間・安全衛生・メンタルヘルス】 ・作業中の事故等を防ぐため、長時間労働の防止に取り組み、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。また、メンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる。 |  | |
| | 3 | 【多様な人材】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。 |  | |
| | 4 | 【人材育成】 ・能力開発、教育訓練の機会を企業・団体等の従業員・職員等に提供している。 |  | |
| | 5 | 【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。 |  | |
| ② 環境 | 6 | 【エネルギー・温室効果ガスの現状把握と対策計画の策定・取組】 ・企業・団体等が活動するうえで、エネルギー使用量、温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。 |  | <p>【エネルギー・温室効果ガスの現状把握と対策計画の策定・取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気エネルギー使用量の削減を実施。 【・2020年度 電気エネルギー使用量(電力 80,613kWh)】 【2023年目標:2020年比5%削減、2030年目標:2020年比10%削減】 <p>【3Rの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミの削減に努め、ペーパーレス化を促進。業務上図面や資料を出力することが多いため、ペーパーレスを完全に無くすことは難しいですが、必要なもの以外はPDF等でデータ化し管理する習慣をつけ、業務で使用する資源の量を調整しています。 |
| | 7 | 【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる。 |  | |
| | 8 | 【生物多様性】 ・企業・団体等の活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。 |  | |
| | 9 | 【3Rの推進】 ・リデュース(減らす)、リユース(繰り返し使う)、リサイクル(再資源化する)に取り組んでいる。 |  | |
| | 10 | 【再生可能エネルギーの利用】 ・太陽光パネルの設置や使用エネルギーの契約内容を見直すことなど、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。 |  | |

| 分野 | 番号 | 取組の参考例 | 主なSDGs関連ゴール | 自ら率先して取り組む具体的な内容 (国、県、市町村の登録制度や認定制度がありましたら御記載ください。) |
|-----------|----|--|-------------|--|
| ③ 公正な事業慣行 | 11 | 【汚職・贈収賄防止、公正な競争、個人情報保護】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針、不正な行為に関与しない方針を掲げ、企業・団体等内部の従業員・職員等に周知している。個人情報を適切に管理している。 | | 【汚職・贈収賄防止、公正な競争、個人情報保護】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針、不正な行為に関与しない方針を掲げ、企業・団体等内部の従業員・職員等に周知している。個人情報を適切に管理している。 |
| | 12 | 【フェアトレード】 ・発展途上国などで作られた作物や製品について、認証された品物のみ取り扱うなど、適正な価格で取引している。 | | |
| | 13 | 【生産・物流・販売の管理】 ・サプライヤー(仕入れ先)、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる | | |
| ④ 製品・サービス | 14 | 【商品・サービスの安全性、品質保証】 ・取扱商品やサービスの安全性を確保するための仕組み、品質のよい商品やサービスを提供するための仕組みを構築している。 | | 【天然資源の持続的利用】 ・外国産の材料(LVL、野材)に代わり、国内産の杉 LVL を積極的に利用する。国産材を利用することで、森林の整備や保全を行いながら木材を再生産し、森林資源を循環させることが可能。持続可能な生産、消費形態を確保する。 |
| | 15 | 【環境配慮】 ・環境に配慮した商品の取扱い、サービスの提供、製品の開発・設計に取り組んでいる。 | | |
| | 16 | 【社会課題解決】 ・社会課題を解決する商品の取扱い・製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。 | | |

| 分野 | 番号 | 取組の参考例 | 主なSDGs関連ゴール | 自ら率先して取り組む具体的な内容 (国、県、市町村の登録制度や認定制度がありましたら御記載ください。) |
|-------------|----|---|-------------|--|
| ⑤ 社会貢献・地域貢献 | 17 | 【地域への配慮】 ・企業・団体等での活動等が地域に与える影響を把握し適切に対応している。 | | 【社会貢献活動】 ・日本キリスト教海外医療協力会を通し、使用済切手運動を実施。 ※昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、寄付は中止となりましたが、2019年度は約5000枚～6000枚の寄付を実施しました。 |
| | 18 | 【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 | | |
| | 19 | 【地域資源】 ・地域資源(地場産)を積極的に利用(地消地産、地産外商)している。 | | |
| ⑥ 組織体制 | 20 | 【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標、団体の活動目標等を内部で共有している。 | | 【法令遵守】 ・法令遵守の考えが企業・団体内部に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。 |
| | 21 | 【法令遵守】 ・法令遵守の考えが企業・団体内部に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。 | | |
| | 22 | 【組織体制】 ・企業・団体活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している。 | | |
| | 23 | 【ステークホルダー(消費者、投資家など及び社会全体)との対話】 ・ステークホルダーとの対話により、企業・団体活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。 | | |
| | 24 | 【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備する。また、事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 | | |
| | 25 | 【社会的責任】 ・CSR(企業等の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる。 | | |

①人権・労働、②環境、③公正な事業慣行、④製品・サービス、⑤社会貢献・地域貢献、⑥組織体制、それぞれの分野について、「自ら率先して取り組む具体的な内容」を御記載ください。今時点で取り組んでいなくても、今後取り組む予定の具体的な内容が記載されていれば登録可能です。その場合、今後取り組む予定のものには、頭に【予定】と御記載ください。本様式は、それぞれの分野でどのような取組を行う必要があるのか参考例を示しており、これらに取り組むことで、SDGsのどのゴールに貢献するのか整理したのになります。勿論、参考例以外を記載していただいて構いません。申請者の皆さまそれぞれがSDGsを自分ごとと捉え、より積極的にSDGsに取り組むことへの参考として本様式を御活用ください。